

市民ネットワークわかば まちづくり通信

〒264-0033 千葉市若葉区都賀の台 4-5-15

☎043-284-2339 fax: 043-284-2362

No.74 ホームページアドレス <http://www.chibanet.jp/wakaba/>

若葉区も継続的チェックが必要

土壌の放射能測定

市民ネットワークわかばでは、昨年からのべ276か所の空間放射線量測定を行ってきました。今年9月には新たな試みとして、土壌の放射能も調べることにしました。千葉市中央区にあるちば市民放射能測定室「しらベル」へ、若葉区内の3ヶ所の公園等から採取した土壌を持ち込み、セシウム合計で100Bq/kg～300Bq/kgの値が出ました。



▲土壌の採取

環境省が制定した「平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」(放射性物質汚染対処特措法)では、セシウム134及びセシウム137の放射能濃度を測定し、その合計が8000Bq/kg以下であることと定められ、この基準を超えた物のみ指定廃棄物として保管するとされています。「しらベル」によると、千葉市内でこの基準を超える土壌も見ついているということです。



▲測定器

参考までに、福島第一原発の事故以前に市原市で測定した土壌の値は0.65Bq/kgです。土壌の放射能を事故以前の値に近づけることは可能なのか?この地で暮らし続けるために、私たちにもできることはあるのか?放射能の調査を続けることで見えてくるものがあるのでは、と考えています。

注) 空間放射線量測定結果は市民ネットワーク千葉県のホームページをご参照ください。

(みつわ台 岩崎 明子)

枝豆収穫ツアー

10月8日すがすがしい秋空の下、富田町にある富田都市農業交流センター主催のコスモス祭り会場で、「市民ネットワークわかばの枝豆収穫ツアー」を開催しました(毎年、交流センターが募集しているコスモスの種まきボランティアは、11年前市民ネットワークわかばが種まきのボランティアを申し出たことがきっかけです)。



▲この枝豆、甘くておいしいよ!

「市民ネットワーク」の緑色の旗を目印に、若い子育てファミリー5組を含む総勢23人が集まりました。

山田京子がこの地域について説明すると、原田池に白蛇が棲むという伝説に皆興味津々。途中でチーバ君に遭遇し、全員大喜びで記念撮影! 畑では、びっしり植えられた枝豆を小さな子どもたちがはりきって抜き取りました。持ち帰りやすいように根や葉を落とす作業も、大勢でやるとあっという間に終了しました。

家に帰って早速茹でた枝豆のなんと甘く美味しかったこと! 来年は皆さんも是非この枝豆を味わってみてください。

(都賀の台 鈴木 祥子)



市民ネットワークちばって? だれが、なにしているの

1990年1月、地域に暮らす女性たちの「こんな街にしたい」という思いが集まり、「政策決定の場に市民の声を届ける代理人(議員)を送り出し、市民自治を実現させよう」という代理人プロジェクトが始動。翌91年には市民ネットワークちばから2人の市議会議員が誕生し、現在までに合計13人の市民がローテーションしながら、市議会で活動してきました。

地域に住む人の声を元に改善すべき課題を見出し、千葉市の対応はどうかという視点から、市民が主体となって調査し、学習会を開くなどして地道に政策提案を続けています。

市議会で採択された政策は千葉市に住む私たちの暮らしに直接関わってきます。これらを私たちの問題として感じられるよう、調査や学習会の報告などとあわせて市議会の様子を「まちづくり通信」(本紙)でお伝えしています。

福祉や教育、環境問題、ゴミ問題、農業など千葉市に対する予算要望書(裏面に写真)や意見書などを提出し、誰もが住みやすい、これからも住み続けたい街の実現に関与してきました。ここに住んでいてよかった!と思える地域を皆で育てることを大切にしていきたいと思っています。活動には常に学びや発見があります。興味のある方、日常生活で気になることがある方、参加してみませんか?
(松尾 由美)



▲脱原発の署名活動



▲若葉区を知る企画の一つ「泉自然公園ツアー」

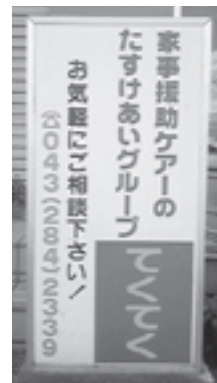


▲議会報告を兼ねた意見交換会「おしゃべりサロン」

わかばのいずみ

～若葉区で活動する団体を紹介します～

市民ネットワークの事務所が若葉区に誕生した時に、主婦たちが自主的に地域活動をしようと、いろいろ考えて有償のボランティアグループ「てくてく」を立ち上げました。18年前のことでした。1時間800円の謝礼をいただくことで、依頼者は気兼ねなく、対等の立場でケアを受けることができるのではないかと考えました。



高齢者の方々へは、介護保険を優先していただき、介護保険ではできない、病院内での付き添いや買い物、家事援助、散歩、話し相手などのケアを行っています。子育て支援としては、その都度状況に応じて、家事援助、保育園の送迎、留守番などがあります。

家族の方が遠くにいたり、都合がつかなくなったり、からだの不自由でちょっとお願いしたいといった時に、コーディネーターが事前にお話を伺いお手伝いの内容を決めます。

有償であることで、私たちも責任を持って対応することとなり、多くのことを勉強させてもらっています。感謝です。

代表 高見 美保子

★有償ボランティアメンバー募集中!★
詳しくは☎043-284-2339へお問い合わせください。

たすけあいグループ “てくてく”

12月1日～3日
空間放射線量測定をします。



希望者
募集中

伝
言
版

若葉区再発見マップ作成中!

おすすめスポットを教えてください。美味しい食べ物屋さん、気持ちのいい公園、きれいな花が咲くところなど

募集中

市民ネットワークわかばまでご連絡下さい ☎043-284-2339